

2009年5月25日  
EMC ジャパン株式会社

## EMC ジャパン、次世代データセンター向けの 新しい FCoE スイッチの販売を開始

新しい「EMC Connectrix NEX-5020 スイッチ」と新しいサーバ・アダプタによって  
データセンターの複雑なインフラストラクチャをシンプルにし、コストを削減

2009年5月25日 東京発:

EMC ジャパン株式会社(略称:EMC ジャパン、本社:東京都新宿区、代表取締役社長:諸星 俊男、  
URL: <http://japan.emc.com/>)は、本日、次世代データセンター向けの新しいソリューションとして  
FCoE(Fibre Channel over Ethernet)(注 1)スイッチである「[EMC® Connectrix \(コネクトリックス\)  
NEX-5020](#)」の販売開始を発表しました。

EMC のスイッチ/ダイレクタ製品ファミリに新しく追加された同製品では、物理サーバおよび仮想サ  
ーバとストレージ・システム間のデータ転送に、新しい標準規格である FCoE を使用しています。  
この標準は、データ損失のない高速な 10 Gbps Ethernet ネットワーク上で、信頼性の高いファイバ  
チャネル・プロトコルを使用するものです。

同じ回線上で LAN(ローカル・エリア・ネットワーク)と SAN(ストレージ・エリア・ネットワーク)を統合  
するネットワークによって、サーバ、ネットワーク、ストレージの複雑なインフラストラクチャがシンプル  
になり、コストを削減できるほか、パフォーマンス、セキュリティ、信頼性を損なうことなく既存のテクノ  
ロジーへの投資を保護できます。データセンター向けの「Cisco Nexus 5000 シリーズ・スイッチ」をベ  
ースとする「Connectrix NEX-5020」では、ネットワーク接続用に、高いスループットと低いレーテン  
シーでデータ損失のない 10 Gbps のポートを提供します。この製品は、マルチコア・プロセッサ、  
VMware Infrastructure などの仮想サーバ、SAN 環境において増大し続ける I/O(入出力)要求を満  
たせるように設計されています。FCoE を採用することで、ネットワーク接続に必要なケーブルやア  
ダプタの数を減らし、サーバおよびネットワークのインフラストラクチャをシンプルにすることが可能  
です。さらにその結果として、消費電力および総合的なデータセンターのコストを削減できます。ま  
た、SAN インフラストラクチャに追加のサーバを接続し、業界をリードする EMC のネットワーク・スト  
レージ・システムの機能を活用できます。

### Emulex と QLogic が提供する統合ネットワーク・アダプタ

「Connectrix NEX-5020」による FCoE インフラストラクチャの導入には、CNA(Converged Network  
Adapter: 統合ネットワーク・アダプタ)を使用します。CNA とは、Ethernet NIC(ネットワーク・インタフ

ューズ・カード)の機能とファイバ・チャネル HBA (ホスト・バス・アダプタ)を組み合わせた I/O アダプタであり、「Connectrix NEX-5020」とサーバの接続を提供します。Emulex と QLogic の CNA は、すでに EMC E-Lab のテストを経て認定済みであり、「EMC Select」と呼ばれる補完的なサード・パーティ製品群に加えられています。

### 「EMC Connectrix」ファミリのスイッチおよびダイレクタ

「[EMC Connectrix](#)ファミリ」では、可用性の高いエンタープライズ・クラスのダイレクタから、エッジ・スイッチ、そして管理ツールに至るまで、業界で最も幅広くネットワーク・ストレージ接続製品を取りそろえています。すべての「Connectrix」システムがさまざまなホストとオペレーティング・システムを同時にサポートするため、さまざまなサーバを EMC や他のベンダーの複数のストレージ・システムに接続することが可能です。このように柔軟性の高いプラットフォームのファミリによって、より少数のストレージ・システムに情報を集約し、管理、保護、可用性を高めることができます。

### 販売価格と提供開始日:

販売価格:9,855,300円(税込み)～

提供開始日:「Connectrix NEX-5020 スイッチ」、および Emulex と QLogic の CNA は、本日より提供を開始します。

注 1) FCoE (Fibre Channel over Ethernet:ファイバチャネル・オーバー・イーサネット):  
Ethernet 上でファイバ・チャネル SAN (Storage Area Network) プロトコルを動作可能にする新たな仕様

###

### EMC ジャパン株式会社について

EMC ジャパンは、あらゆる規模のお客様が、競争優位に立ち、情報からさらなる価値を創出することを可能にするために、情報インフラストラクチャ・テクノロジーとソリューションを開発、提供する世界のリーディング・カンパニーである EMC コーポレーションの日本法人です。EMC の製品やサービスに関する情報については、以下の Web サイトをご参照ください。 <http://japan.emc.com/>

本件に関するお問い合わせ窓口

■EMC ジャパン株式会社 マーケティング・コミュニケーション部

広報マネージャ 武村綾 Tel: 03-5308-8888 (代表)/ 03-5308-8867 (直通)

E-mail: [japanpr@emc.com](mailto:japanpr@emc.com)

EMC は、米国 EMC コーポレーションの登録商標または商標です。これらの商標は、日本または諸外国で商標登録等により、適用法令で守られている場合があります。その他の製品の登録商標および商標は、それぞれの会社に帰属します。